

平成 29 年度 第3号

SSHだよい

スタンフォード大学 フォーバートウ展望台より

東京都立日比谷高等学校

◎SSH特別講演会 《～新元素ニホニウム発見への道のり～》

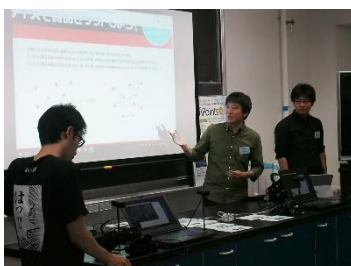


7月19日、理化学研究所 仁科加速器研究センター RI (Radio Isotope) 応用チームのリーダーである羽場宏光先生をお招きして1年生全員参加のSSH特別講演会を実施しました。講演テーマ「～新元素ニホニウム発見への道のり～」と題し、人類の知的財産として将来にわたり継承される周期表に、森田浩介先生をはじめ、羽場宏光先生らの研究チームが長年に渡り取組んできた取組みの成果として、新元素発見に至るお話を伺うことが出来ました。基礎科学や大きな夢を持つことの大切さ、世界に誇る日本の研究と技術、地道な研究と努力、チームで研究することの大切さなど多くのことを学ぶ機会となりました。



◎SSH産学連携 (株) エリジオン講演会 《産業にも貢献する数学の魅力》

7月13日、「産業にも貢献する数学の魅力」と題して、3次元の設計支援ソフト開発企業であるエリジオンの研究者の方々による講演を行いました。事前に与えられた数学の課題の解説、3次元空間は全て数式で表せることの説明、同社が開発したソフトウェアを使って、建物内に配管を設置するシミュレーション映像や高速道路の橋梁を点検するシミュレーション映像を見ながら、学校の授業で学ぶ数学が社会に役立っていることの具体的な講義を受けました。最後に、参加生徒達は、実際に立体的なバーチャル画像を体験することが出来ました。



当日の講演の様子が、BSジャパンの報道番組《日経プラス10》で8月21日に放送されました

◎SSH高大連携 《東京医科歯科大学研究室訪問》

高大連携事業として東京医科歯科大学研究室訪問が8年目になる本年度、7月14日（金）に2年生と3年生計20名の参加で、下記の研究室を訪問させていただきました。

システム発生・再生医学	腫瘍放射線治療学	分子病態	分子細胞生物学	センサ医工学
-------------	----------	------	---------	--------

研究者の先生方や大学院生とともに研究実習を行うことで、最先端のバイオモニタリング技術の体験などを行い、参加生徒は、若手医師や教授との語らいの時間、研究者の先生方や大学院生とともに研究実習などを通して、医学の分野への関心が一層高まりました。また、今年度から本校の卒業生で東京医科歯科大学に在学中の生徒との座談会も行い、在学中の成績や学習の方法、進路の決め方について積極的に交流を行いました。東京医科歯科大学は本校から近く、進路希望先として挙げている生徒も多く、進学している卒業生もいます。



◎第10回数学甲子園2017 への参加 **数学甲子園**



8月1日東京テレポータルにおける第10回数学甲子園2017東京予選に、1年生日比谷チーム5名が出場しました。今年で10回の開催となります。生涯学習の観点から数学を通じて考える力や発想力を高め、教育・ものづくりなどの発展に寄与する目的があります。数学甲子園は3～5名のチームで団体戦を戦うルールです。予選は高校2年生レベルの筆記試験、勝ち上がると英語の問題や数学の問題作りやプレゼン、ディスカッション等があります。参加した生徒達は、多くのことを学び体験しました。

◎第13回全国物理コンテスト・物理チャレンジ 《銅賞・奨励賞》



第13回全国物理コンテスト物理チャレンジ2017において、今年は、全国から1967名の参加申し込み者のもと、第2チャレンジでは、101名の参加のもとで行われました。本校生徒3年生2名が、岡山県青少年教育センター閑谷学校で開催された第2チャレンジに進出し、《銅賞》及び《奨励賞》を受賞しました。

◎東京大学生産技術研究所×東京メトロ 《鉄道ワークショップ2017》



7月28日、東京大学生産技術研究所と東京メトロは、「鉄道ワークショップ2017～災害時に“自分の頭で考える力”を身につけよう～」を開催、東京メトロの総合研修訓練センターと東京大学生産技術研究所において実験や講義を行いました。本校生徒5名が参加しました。（参加生徒の感想より）普段は見ることの出来ない施設を見学し、平時とは異なる状況を考えさせられ、他校生徒や大学院生と交流できる貴重な機会となった。